

芦屋市文化振興基本計画(中間報告)への意見結果概要

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

芦屋市文化振興基本計画(中間報告)について、市民の皆さんからご意見を募集したところ、3人のかたから10件のご意見をいただきました。ご意見の要旨とそれに対する市の考え方については、次のとおりです。

《主なご意見の内容》

基本的な施策に「文化活動による人づくりの推進」とあるが、基本理念にあるように、「市民が等しく文化活動をすることができるような環境の整備が図られなければならない」という役割を担うのが行政であって、市民目線に立った表現に改めるべきである。行政でないと言えないことにこそ知恵を出してほしい。

市の考え方

市民の文化の発展のため、人材育成に力を注ぐことを記述したのですが、ご意見を踏まえ、誰もが文化を享受できるような環境を行政として可能な限り整えることによって、市民自らが文化活動を行うための機会の充実などにつながるから、基本的な施策の題目「文化活動による人づくりの推進」を「市民の自主的な文化活動の推進」に改めます。

「地域の伝統的な文化の保存等」に「文化財の保護・整備と活用」とありますが、美術博物館での文化財等に関する資料の収集・保管・展示および研究とあるもののこれらの活用についてはほとんど触れられていません。

市の考え方

現在、美術博物館では、芦屋の歴史関係の資料について、歴史資料展示室で展示を行っており、引き続き、資料の収集・保管の整備に努めてまいります。4月14日から9月23日まで「古代の芦屋・珠玉の出土品」展を開催しています。

本文化振興基本計画は、どのようにつくられているのか。前年度から美術博物館が指定管理に出され、新年度からは公民館が業務委託されているが、文化の振興に携わることができる専門性を持った職員の育成に力を注いでいただきたい。

市の考え方

本計画は、本市の文化の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、文化に関する施策を体系化し、推進していくための指針を示すものです。公民館の業務委託については、文化は行政だけで実施するものではなく、民間活力により優れた発想と事業を取り入れて実施していこうとするものです。発注者の市としては、事業企画について、仕様を工夫して受注者と十分協議しながら、更に専門性を発揮させ、充実したサービスを提供できるよう努めていきます。

＜現状の問題＞市内の看板やネオンサインの無秩序さは、統一方針のなさである。

市の考え方

現在、屋外広告物は、県条例により施行しているところですが、屋外広告物においても、独自の条例を策定するために、本市が景観行政団体になるべく兵庫県と協議中です。

＜現状の問題＞

芦屋川畔は、芦屋市が誇る景観の一つであるが、既存マンションがそびえ立つのは、一種異様であり、せつかくの景観を台無しにしている。最新の条例で建造物等の高さや位置基準が作られたが、建物等の色彩については基準がないと思う。

市の考え方

芦屋川特別景観地区の規制の中に外壁の色彩規定があり、全ての建築物に対して、全市景観地区の大規模建築物の規定を適用しており、高明度・低彩度の基準になっており、建物の塗り替え時にも適用されます。

その他のご意見について

今回掲載したご意見のほか、「青少年の文化活動の充実について」、「高齢者、障がい者等の文化活動の充実について」、「良好な景観の形成について」、「市道に面する生垣等のはみ出しについて」、「市道を占拠する商店の立て看板などについて」、「ガス、水道などの工事後の市道の補修について」等に関するご意見をいただきました。

ご意見の詳細については、市ホームページのほか、市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー・行政経営課でご覧いただけます。

7月後半 CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組	あしや トライあんぐる	放送時間 (15分)
オープニング	南緑地	9:00
トピックス	英語版芦屋市広報紙「アシヤニュースレター」発行しています	12:00
特集	大切な再生資源 有効活用するためのお願い	15:00
お知らせ	8月13日～15日まで 市役所本庁を閉庁します	22:30
エンディング	「芦屋 橋ものがたり」より	※DVD 貸出可

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J-COM)カスタマーセンター ☎0120-999-000

「芦屋の四季・70選」発売中 市制施行70周年記念写真集

市では、市民の皆さんからの公募写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を、好評発売中です。

市民の皆さんが切り撮った美しい現在の芦屋風景を、市制施行70周年の記念として、未来の自分への、また遠方のご家族や親しいかたへのプレゼントとして、ぜひご活用ください。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー
■定価 1,000円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「芦屋市ガイドマップ」を差し上げます

全市の市街図のほか、市章の由来、市の木・市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、歴史や「芦屋 橋ものがたり」などを掲載しています。また、本市の憲法ともいえる「国際文化住宅都市建設法」を、ミニ特集として取り上げています。

1人に1部を、市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げます。必要なたは、上記へお申し出ください。

※印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要な場合は、広報課へご相談ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

芦屋シティグラフ 好評発売中!

市では、「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を発行・発売しています。芦屋の自然や歴史、芦屋ゆかりの芸術・文学・文化。それらに触れつつ散歩を楽しめるコースの紹介、行政の動きや統計、また市内の医療機関一覧(地図)など盛りだくさんの情報を、写真170点のほかイラストや地図とともにわかりやすく掲載しています。ご活用ください。

■販売場所 市役所行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定価 300円

まるごと「あしや」早わかり!

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

今後のまちづくりにいかします

市民と市長の集会所トーク〈報告〉

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

市民と市長の「集会所トーク」は、5月22日に全日程を終了しました。今年度も14カ所で開催し、延べ322人の市民の皆さんに参加いただきました。各集会所での主な意見交換の概要について、つぎのとおり報告します。※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◇市民の意見・要望 ◆市の見解・回答



道路・交通について

◇最近通学中の児童の列に車が突っ込む事故が多いですが、本市にも車道と歩道の区別のない危険な通学路が見受けられます。何か対応を考えていますか。

◇鳴尾御影線の街路樹に欠けている所があります。早く植栽をしてもらいたい。

◇一部の場所では「コンクリート」があり、植栽ができない所もあります。可能な所は植栽を行います。

◇自転車マナーがひどいので、指導を徹底して欲しい。中央公園は自転車の乗り入れ禁止ですが、乗り入れる自転車マナーについては、市も警察も最重要課題と考えています。公園には自転車が乗り入れない方法を考えます。

◇稲荷山線の自転車が自転車道を行っていないので、取り締まってほしい。

JR芦屋駅南地区について

◇JR芦屋駅の南地区を昨年は八百万円をかけて調査されたが、市長の任期中に整備する決意がありません。道路を早く拡張して、バスターミナルを作るなどしてほしい。計画がなければこの地区を整備することはできません。まずは整備する手法をこの任期中に決めたいと考えています。

景観について

◇山手幹線沿いは、電線や電柱がなご景観がきれいです。景観を大切にすする市として山手幹線沿いを参考にまちの電線をなくしてほしい。

新しい道路を作る時などに電線の地中化は行っています。

防災について

◇大東町や南宮町は打出浜小学校や精道中学校に一時避難することになっていますが、津波避難場所の数は足りていますか。また、避難場所を増やすための具体的な考えはありますか。

◇他都市では津波避難対策として、高いビルに避難できるようにビル

教育関係について

◇子どもたちのことを思えば、中学校は給食にするのが良いと思いますが、現在はまだどこまで話が進んでいますか。

◇学校の防災マニュアルを見直すのですが、市内全ての学校で地震がおこれば津波が来るので高いところに逃げるという基本的なことは教育の中に盛り込んでもらいたい。

市立芦屋病院について

◇芦屋病院が建て替わることにより、病床の数や緩和ケア・保険外治療などは充実するのですか。病床数は二百七十七床から百九十九床に減りますが、病室も広くきれいになります。緩和ケアでは患者さんやご家族が安心してその人らしい時間を過ごせるよう専門スタッフによるケアを提供します。保険診療外では人間ドックセンターをオープンし内容を充実しています。



芦屋病院 東側道路から見た予想図

がれき処理について

◇本市では被災地のがれきを受け入れないでください。放射能が拡散する危険がありますので、がれきの受け入れは絶対にやめるべきだと思います。

◇防災行政無線のサイレンが聞こえませんが、市で防災の組織作りをしてほしいです。

パイプラインについて

◇昨年の新聞にパイプライン廃止の記事が載っていましたが、現状と今後について教えてください。

奥池地区について

◇松くい虫の被害が拡大していると思います。奥池貯水池・赤池周辺メインロード等に松枯れの木が多く、個人の家で広がっています。市として松が被害にあわない方法を考えてほしいです。

職員給与について

◇芦屋市職員の一人あたりの年収が高いとの新聞報道がありました。本当ですか。説明をお願いします。本市職員の給与が高いとされている理由は二つあります。一つ目は地域の物価等を考慮して支給される地域手当の率が高いことです。国の基準では本市は基本給に15%の加算であり、兵庫県下では一番高水準になっていますが、実際には14%に抑えています。次に、平成十五年より市で行っている行財政改革で職員数を大きく減らしたことが、若年層の管理職員が増えたことにより、人件費総額では一般会計のピーク時からすれば全体として約二十数億円減らしています。